



## 天高く馬肥ゆる秋

まだまだ暑い日が続いていますが、暦の上ではもう秋です。

日本には『天高く馬肥ゆる秋』ということわざがありますが、意味を知っていますか？これは、『秋は空が澄みわたって高く晴れ、気候がよいので食欲も増進するため、馬もよく肥える。』つまり、『秋はさわやかな気候で、心身ともに心地よい季節であるため、何事を行うにも最適である』ことの形容なのです。そのため、学校行事も秋には目白押し（メジロが樹上に押し合うように並んでとまるところから、多人数が込み合って並ぶこと。また、物事が集中してあること。）で、大きな行事としては、生徒会役員の改選や文化祭（合唱コンクール）の取り組みがあります。

生徒会役員改選については、先日選挙管理委員の立候補を募りましたが、今後は生徒会役員執行部の副会長と書記の立候補を募ったのち、応援者を中心に学級全員で選挙活動に取り組んでいきます。

文化祭（合唱コンクール）の取り組みでは、文化祭の展示部門で発表する作品等を授業や部活動で制作します。そして、今年度初の取り組みとして、全校生徒で『折り鶴文字アート』に挑戦します。また合唱コンクールに向けては、文化祭リーダーとパートリーダーを中心に学年や学級で合唱の練習を行います。

どの取り組みも、個人の努力と全員の協力がが必要です。すべての行事を通して、皆さんが『個人で努力する力』と『みんなで協力する力』を身につけることを願っています

### 保護者のみなさまへ

保護者の皆様のおかげで、大きな事件・事故に会うことなく、121人が元気に前期後半を迎えることができたことをうれしく思います。また、緊急事態宣言の中、前期後半が始まりました。当面の間は、45分間の短縮授業と部活動停止、そしてこれまで以上に消毒や換気に気を配り、感染対策を強化してまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、昨日夏休みの課題テストを終えたばかりだというのに、前期期末考査が9月9・10日に行われます。夏休みが明けて早々に子どもたちはテストの連続ですが、それに伴って様々な課題の提出が求められています。しかし、このころから次第に課題に追われ、提出物が滞ることで登校を渋り始め、後に不登校につながるケースがあります。まずは計画的な学習習慣を身につけていくことが大切です。今後、学習内容も難しくなり授業の進みも加速してまいります。ご家庭での過ごし方やお子様の学習の様子に一層気を配っていただくことをお願いいたします。

## 前期後半スタート！

緊急事態宣言の中、45分の短縮授業と部活動停止の対策を取りつつ、8月25日(水)から前期後半が始まりました。

梅雨に逆戻りしたようなすっきりしない天気や大雨、そして新型コロナウイルスが猛威を振るう中での夏休みは、思い切り外に出て身体を動かすこともままならなかったと思いますが、121人全員が事件事故にあうこともなく、全員元気に前期後半を迎えられたことをとてもうれしく思っています。

さて、8月30日(月)には、夏休み中の学習成果を計る課題テストが行われましたが、夏休み中の学習成果を発揮することができましたか？また、約10日後の9月9日(木)10日(金)には、前期期末考査が行われます。期末考査は、中間考査と比べると教科の数が増えますし、学習内容も広がっていると思います。頭と体を学習モードに早く切り替えて、試験に向けた取り組みが充実するように努めましょう。

## 自然教室について

6月の実行委員選出に始まり、スローガン決めや席替えのルール作り等の取り組みをしながら、1年生だけで行う初めての行事である自然教室に向けて準備を行ってきました。しかし、学年集会でも話した通り、緊急事態宣言の影響で施設の使用ができなくなり、自然教室の実施を中止せざるを得なくなりました。

皆さん同様、先生たちも大変楽しみにしていた行事でしたので、なんとか実施できるようにと検討をしたのですが、今後の学校行事と宿泊施設の確保の両面から、実施は困難だと判断しました。しかし、これまでの取り組みを通して皆さんは、集団の一員としての自覚と責任感を身につけ、とっても素敵な中学生へと成長してきました。このことは、自然教室が実施できないからといってなくなるものではありません。今回の自然教室への取り組みで身につけた中学生としての自覚と責任感を、今後の中学校生活の様々な場面で生かしてほしいと願っています。

また、今後の学校行事と照らし合わせながら、自然教室に代わる行事を実行委員たちと一緒に考えていこうと思っているので、楽しみに待っていてください。

